

# 有斐齋弘道館

【弘道館】は江戸中期の京都を代表する儒者・皆川淇園が1806年に創設した学問所で、門弟三千人とうたわれました。淇園は「開物学」と言う、独自で難解な学問創始したことで有名ですが、それだけでなく、詩文や書画にも優れた風流人でした。円山応挙、与謝蕪村、長澤蘆雪らと親しく交わり書画会をプロデュースする等、多くの文化人と親交を結びました。



## 日本文化を感じる建築と庭

550坪の庭にたたずむ屋敷には、二つの茶室と、お香や煎茶に適した広間があります。貴重な建物と庭を守りながら、茶事をはじめ日本文化を通じた研究・教育活動を行っております



有斐齋は淇園の号の一つです。

(記：春風会員)